

## 1. 活動の概要

10月16日(火)、江津市立高角小学校で『心に残る文化財子ども塾』を開催しました。はじめに島根県埋蔵文化財調査センターの職員から、校区周辺を中心とした江津市内の遺跡の紹介や市内で見つかった『波来浜遺跡』などの弥生時代のお墓についての話を聞きました。また、土器などの出土品について、職員からの説明後、実際に触れたり持ち上げたりして、その手触りや重さを感じていました。高角小学校では総合的な学習の時間を活用し、地域の歴史や遺跡についての学習を実施しています。学習の成果として自分たちが興味を持ったことをパンフレットとしてまとめることで、歴史学習を進める楽しさを味わうとともに、地域に対する愛着の気持ちを育てる取り組みを行っています。本活動についてもその一環として今年度初めて実施しました。この活動を通して、身近な文化財に触れ、児童の皆さんの歴史学習の一助になればとの思いで実施させていただきました。

休憩の後、大仏パネルづくりを行いました。奈良の大仏の実物大パネルをパズル形式で組み立てましたが、数人が一組になり、協力して組み立てました。1m四方の大きなパネルを協力して運び、ある程度形になってからは全員で一生懸命に協力して形を整え、大仏パネルを完成させました。

## 2. 活動の様子



説明を聞きながら熱心にメモを取っています。



江津市内で出土した遺物の説明を行いました。



みんなで協力してパネルを組み立てています。



完成した大仏パネルで記念撮影。

## 3. 子ども塾を終えて

### 1) 児童の皆さんから…

- 江津市の遺跡を実際に見てみたい。
- 江津市にも古い弥生時代のお墓(波来浜遺跡)があつて驚いた。
- 江津市に遺跡があつて驚いた。
- 土器のことをもっと知りたい。
- 昔の方法で土器を作ってみたい。
- 奈良の大仏が大きくて驚いた。
- 大仏パネルが楽しかった。
- 本物の奈良の大仏を見てみたい。
- 遺跡の発掘体験してみたい。

## 2)担任の先生から…

○地域の遺跡や遺物についての話を聞いた。発掘現場の案内や見学の見学などの広報をしていただけて良かったです。

## 3)埋文センターから

○小学校周辺の遺跡の紹介に合わせて、その遺跡から出土した土器を持参し、実際に触れながら説明ができたことで、児童の皆さんにとって遺跡を身近に感じてもらうことができたのではないかと思います。また、江津市内の遺跡をパンフレットにするといった観点で波来浜遺跡を取り上げましたが、これについても興味をもってもらえてうれしかったです。

○大仏パネルづくりではきれいに整った大仏パネルが完成しました。全員で協力して最後まで調整する様子を見せていただき感心しました。